



熊本県

熊本市立画図小学校

6年

西原 あかり さん

作品の解説文

ホッキョクグマは、透明な毛と黒色の地肌により効率よく吸収し体温を保っています。また筒状の毛、短い毛と長い毛の二重構造、厚い脂肪層により高い断熱効果で蓄熱します。これらの特徴を生かし集めた太陽熱で自家発電するキッチンを描きました。太陽熱で筒状の毛に溜まった雨水を沸騰させ、蒸気でタービンを回し発電させます。太陽熱利用のため発電の際CO₂が発生しません。また蓄熱により夜も発電でき、さらに筒状の毛に蓄えた雨水は災害時に使えるようにろ過しています。

次に、ホッキョクグマは小さな突起が発達した肉球と、鋭い爪があるので氷の上も滑りません。この特徴から、地震時にも倒れない丈夫なキッチンを考えました。

たくさん描いた小さなしろくまは、地球の温度を下げるためにキッチンから発生した、冷気を放つことができるしろくまガスです。キッチンを使えば使うほど、しろくまガスが発生し地球温暖化を防ぐことにつながります。

